

Ⅲ. 振込データを承認する

申請された振込データを承認します。「承認」しない場合は、振込データを申請者に差戻すこともできます。所定の承認締切時間までに承認を行わないと、指定日に振込がされませんので未承認データの有無を随時確認してください。

機能	内容
承認	承認権限者が申請された振込データを承認します。これで振込ご依頼の一連の操作が完了となります。
差戻	承認権限者が申請された振込データを承認せず、申請者に差戻します。

なお、データ伝送サービスでは、照会・振替振込サービスの「振込／振替」とは異なり、承認者が承認時に振込データの内容を修正して承認することはできません。その場合は、一度「差戻」が必要です。

◆事前に終えていなければいけない操作◆

●振込データの申請(参照→P.45「Ⅱ. 振込データを作成する」)

1. トップページ「総合振込」または「給与賞与振込」の未承認データご案内文言をクリックします。

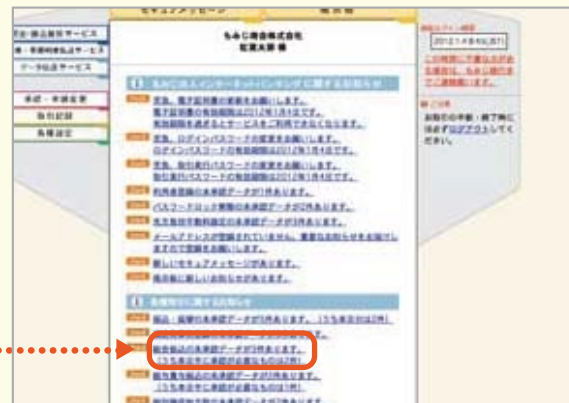
総合振込または給与賞与振込の未承認データご案内文言をクリック

未承認データがある場合はこの欄にメッセージが表示されます。



未承認データがあることをお知らせのご案内文言は、そのデータの承認権限をお持ちの利用者に対してのみ表示されます。

それ以外の利用者が未承認データを確認する場合は、トップページの「承認・申請変更」をクリックします。



2. 未承認データの一覧の中から、承認するデータの「選択」ボタンをクリックします。

「選択」ボタンをクリック



マークの意味

🕒: 承認締切時間が過ぎていることを示します。

🕒: 点滅: 振込指定日の3営業日前の承認締切時間を過ぎた給与賞与振込の場合を示します。振込指定日を変更せずに承認された場合、振込手数料は総合振込の手数料が適用される場合がございますのでご注意ください。

🕒: 点滅: 承認締切時間が近くなっていることを示します。



ご注意

未承認の申請データは、申請権限者が内容を修正することができます。申請権限者が修正を行った場合は、「申請日時」「申請者名」欄に最後に修正を行った日時と利用者が表示されますので、承認を行う際に確認してください。



未承認の振込データは、振込指定日前のものから受付番号順に表示され、最大200データの確認ができます。

なお、振込指定日から3ヵ月経過したデータ(*)は表示されません。

(*) 振込指定日が3ヵ月前の月の月初日より前のデータ

3. 内容を確認して、[承認] ボタンをクリックします。

① [振込明細の照会] ボタンをクリックして、
[明細確認] 画面で振込明細を確認してください。

明細件数が200件を超える場合は、明細を画面表示できません。画面右上の[明細をCSV形式でダウンロードする]をご利用ください。

② ここをクリックして下の方にスクロール

③ 取引実行パスワードを入力し、
[承認] ボタンをクリック

振込データを承認せず、申請者に差戻す場合は[差戻] ボタンをクリックしてください。



承認したデータは、「取引状況照会」メニューで照会できます。また、所定の期限までは「予約取消」することもできます。ただし、「取引状況照会」の表示の上限(*)を超えるデータについては、照会ならびに予約取消ができませんのでご注意ください。

(*) 振込指定日が3ヵ月前まで(3ヵ月前の月の月初日以降)のデータが、振込指定日が後のものから受付番号順に表示され、最大200データの照会ができます。

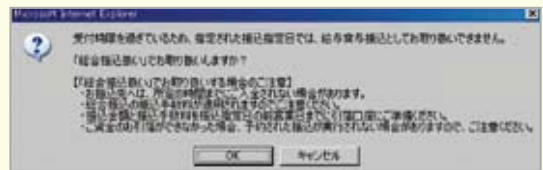


? こんなときは ●3営業日前を過ぎた給与賞与振込を振込するには

他行宛の振込明細を含む場合に、振込指定日の3営業日前の承認締切時間を過ぎると、右のダイアログボックスが表示されます。

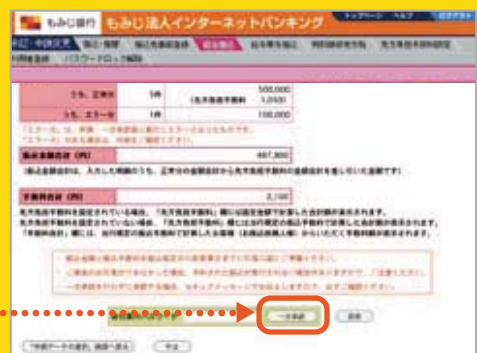
【3営業日前を過ぎた給与賞与振込みのお取り扱い】

- ・お振込先へは、所定の時間までにご入金されない場合があります。
- ・総合振込の振込手数料が適用される場合がございますのでご注意ください。
- ・振込金額と振込手数料を振込指定日の前営業日までに引落口座にご準備ください。
- ・ご資金のお引落ができなかった場合、予約された振込が実行されない場合がありますので、ご注意ください。



複数承認権限で1人目の場合は、[一次承認ボタン]になり、一次承認を行います。承認締切時間までに、別の利用者による二次承認が必要ですのでご注意ください。

取引実行パスワードを入力し、
[一次承認] ボタンをクリック





明細にエラーがある場合は、その旨のダイアログボックスが表示されます。エラーの場合は、そのまま承認すると、エラー分の明細は削除され、正常分の明細のみが承認されます。「振込明細の照会」ボタンをクリックして振込先の明細を確認してください。
以下のエラーがあります。

- ・金融機関エラー
振込先の金融機関の合併等により金融機関名が変更されている場合。
- ・支店エラー
振込先の支店の統廃合等により支店名が変更されている場合。



4. 「完了」画面が表示されます。



振込データが承認された際には、「データ伝送サービス」の申請権限及び承認権限を持つ方全員に、メールの送信及びセキュアメッセージの表示によるお知らせをさせていただきますのでご確認ください。

IV.承認済データの取引状況を照会する

振込指定日が3ヵ月前までの承認済データを照会できます。また、所定の承認締切時間までは、承認済の振込データを予約取消することもできます。

予約取消された振込データは、未承認の状態に戻り、データ作成メニューの【未承認データの一覧】から選択して、修正して再度申請を行うことや、削除することができます。

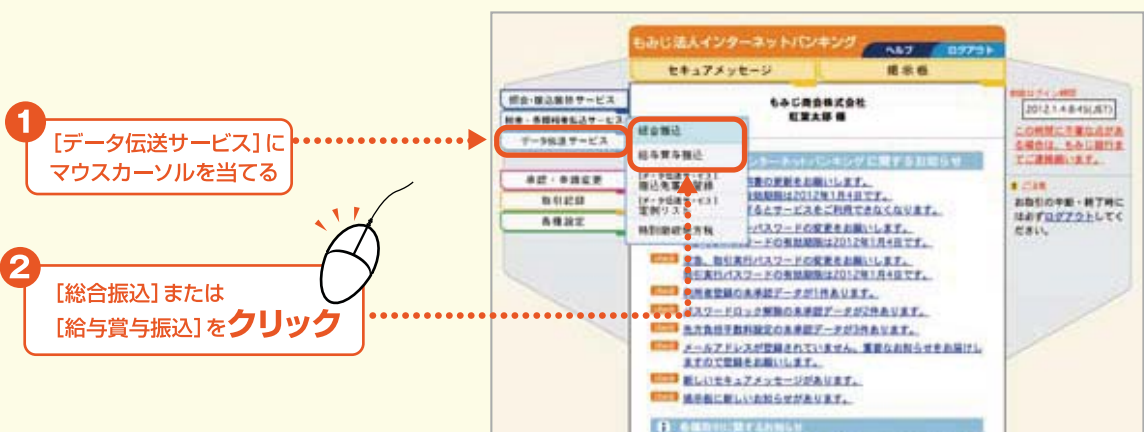
■操作の流れ

取引状況照会を確認

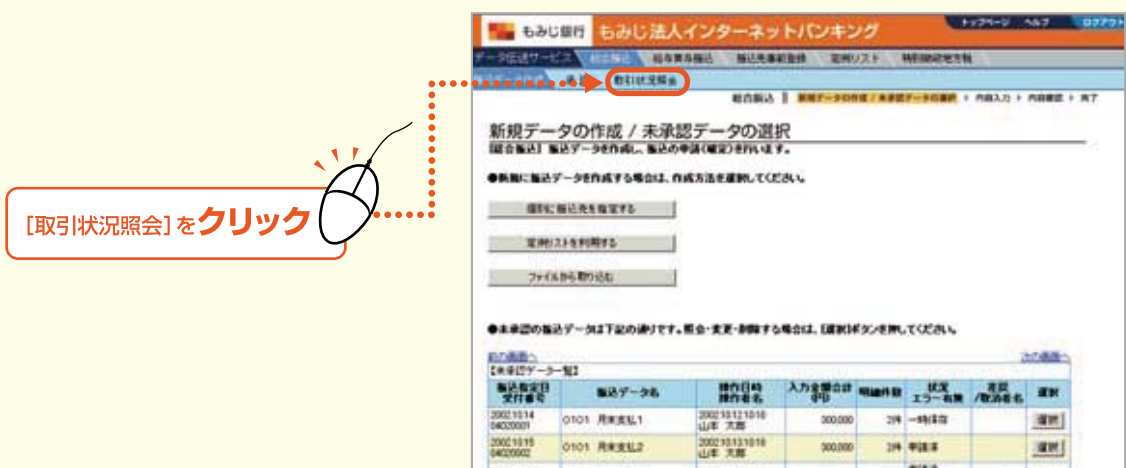
必要に応じ予約の取消

(1) 取引状況を照会する

1. トップページの【データ伝送サービス】－【総合振込】または【給与賞与振込】をクリックします。



2. 【取引状況照会】をクリックします。



3. 照会する振込データの[選択]ボタンをクリックします。

[選択]ボタンをクリック

ご注意

エラー有無欄に「エラー有」と表示されている場合、振込できない明細がありますので[選択]ボタンをクリックして内容を確認してください。

メモ

振込指定日が3か月前まで（3か月前の月の月初日以降）のデータが、振込指定日が後のものから受付番号順に表示され、最大200データの照会ができます。
 なお、上限の200データを超える分については、照会ならびに予約取消ができませんのでご注意ください。



4. 照会結果が表示されます。

予約を取消したい場合はP.76「(2) 予約取消をする」を続けてご覧ください。

メモ

明細件数が200件を超える場合は、明細を画面表示できません。右上の「明細をCSV形式でダウンロードする」をご利用ください。



(2) 予約取消をする

1. 「照会結果」画面で「取引実行パスワード」を入力し、「予約取消」ボタンをクリックします。

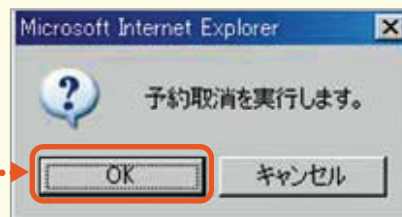
① 「取引実行パスワード」を入力

② 「予約取消」ボタンをクリック



2. [OK] ボタンをクリックします。

[OK] ボタンをクリック



3. 予約取消が完了しました。



- ・予約取消されたデータは未承認の状態に戻ります。
- ・データ作成メニューの【未承認データの一覧】から選択して、修正して再度申請を行うことや、削除することができます。



NEXT STEP

予約を取消された振込データを修正して申請する場合▶「II. 3.未承認データを照会・修正する」P.67